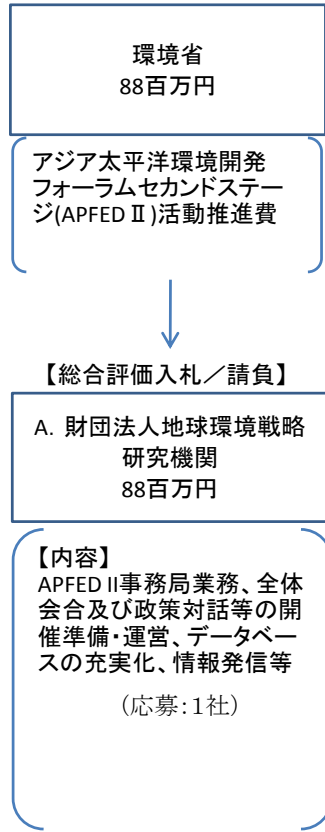


行政事業レビューシート (環境省)						
予算事業名	アジア太平洋環境開発フォーラムセカンドステージ(APFED II)活動推進費		事業開始年度	平成17年度		
作成責任者	地球環境局		担当課室	総務課国際ライン		
担当部局庁	地球環境局		担当課室	総務課国際ライン		
調査官	吉中 厚裕					
会計区分	一般会計		上位政策	地球環境の保全		
根拠法令 (具体的な条項も記載)	—		関係する計画、通知等	—		
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	アジア太平洋地域にふさわしい持続可能な発展のモデルを検討・提示すること。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	APFED第二フェーズでは、主に次の3つの事業を展開。 ① 専門家、政府、企業、NGO等とのテーマ別の環境政策対話 ② 持続可能な開発に関する優れた政策や事業の表彰(APFED賞)及び事例のデータベース化 ③ 持続可能な開発に関する先導的なプロジェクトについて、内容の分析・助言を行うとともに、成功事例の普及等を支援					
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ●2005年から2009年にかけて、毎年APFED II 全体会合を実施(合計5回) ●2005年から2009年にかけて、テーマ別政策対話を実施(気候変動など8テーマについて合計9回) ●2006年から2008年にかけて、アジア太平洋地域研究機関ネットワーク会合を実施(合計3回) 					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	97	93	91	72	0
	執行額	84	83	88		
	執行率	86.6%	89.2%	96.7%		
	総事業費(執行ベース)	84	83	88		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	■APFED第二フェーズで実施する個別プロジェクトへの支出が主要な支出となっており、当該業務の請負業者を選定する入札にあたり、仕様書に業務内容を限定列挙しているため、十分に実施内容を確認できる状況にある。				
	見直しの余地	■当該業務は平成22年度で終了(APFED IIをもってAPFED事業は全て終了)。 ■平成22年度はAPFED事業の成果を広く公表し、APFED I、IIを通じて得られた知見の共有を図る。				
予算監視・効率化チームの所見	その他 (見直しの余地欄に記載の通り、当該事業については廃止。)					
補記						

資金の流れ
 (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
 (単位:百万円)



費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者につ
 いて記載する。使途と費目
 の双方で実情が分かるように
 記載)

A.財団法人地球環境戦略研究機関			C.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	平成21年度アジア太平洋環境開発フォーラム第二フェーズ(APFED II)事業活動推進業務	88			
計		88	計		0
B.			D.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0